

## さいたま市インフルエンザ週報(速報)

2018-2019 年シーズン 第 51 週(12 月 17 日～12 月 23 日)

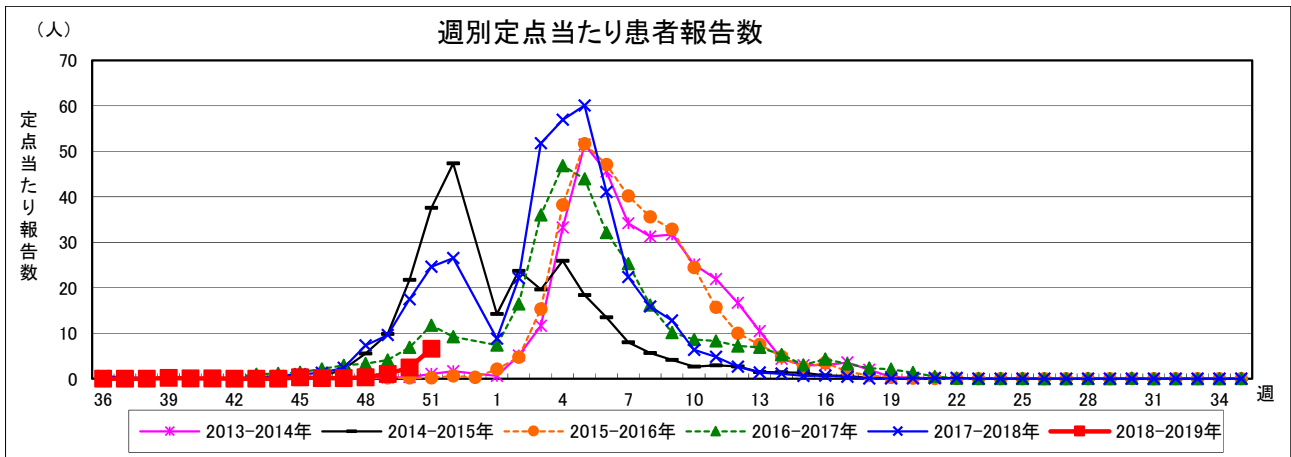
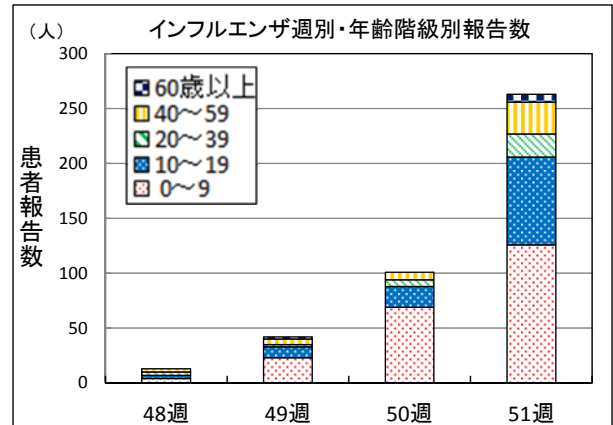
### 1 市内のインフルエンザ患者報告状況

定点医療機関(小児科 26 ヶ所、内科 14 ヶ所)からの患者報告数は 263 人、定点当たり報告数は先週の 2.46 人から 6.58 人となり、先週に引き続き増加しました。

基幹定点医療機関(1 ヶ所)からインフルエンザによる入院患者の報告が 1 人(A型)ありました。

埼玉県内の定点当たり報告数は 7.37 人です。

予防及び感染拡大防止のため、手洗い、咳エチケットを励行しましょう。



### 2 インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等

第 51 週は、学級閉鎖 4 学級(北区 2 校、大宮区 2 校)の報告がありました。

### 3 市内病原体定点等からのインフルエンザ検体ウイルス検出状況

インフルエンザ検体のウイルス検出状況(2018年第51週)

検体採取週	検体数 (患者数)	陽性数 (患者数)	インフルエンザウイルス			
			AH1 pdm09	A香港	B山形 系統	Bビクトリア 系統
18年第36週 ～18年第47週	0	0	0	0	0	0
2018年第48週	0	0	0	0	0	0
第49週	1	1	0	1	0	0
第50週	3	3	2	1	0	0
第51週	4	2	0	2	0	0
合計	8	6	2	4	0	0

市内で直近の 4 週間(第 48 週～第 51 週)に採取された 8 検体から、A香港型が 4 件、AH1pdm09 が 2 件検出(PCR)されました。

国立感染症研究所ウイルス分離・検出速報(12 月 25 日作成版)によれば、第 47 週～第 50 週に全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09 が 85 件(72.0%)、A香港型が 31 件(26.3%)、B型が 2 件(1.7%)でした。

※病原体定点の先生方には、引き続き検体採取のご協力をお願いします。

★「さいたま市インフルエンザ週報」は、原則として患者報告が定点当たり 1 人を超えた際に作成しています。

★平成 30 年 12 月 25 日 13 時現在の速報です。後日データの修正をすることがあります。